

今年は寒冬…？

気象庁の観測によると今年は2020年の冬以来、久々に太平洋赤道付近から南米沿岸にかけて海面の温度が低くなる「ラニーニャ現象」の兆候が見られ、冬型の気圧配置が強まり、降雪量は平年並みか多い予報となっています。

厄介な雪とはいえど、農業用水や雪室、雪合戦大会等へ影響するため、ある程度の量は必要となり雪不足というのも困りものです。

今年は程よく雪が降ることを祈りながら年末の準備を進めていきましょう♪

道の駅たかの 2024.12.05

(広報・企画グループ)

庄原市高野町下門田49

☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp

<https://www.takanoyama.jp>

★Twitter・インスタも更新中♪



4年前は正月早々大雪スタート

農技大の学生さんによる販売イベントを開催しました！

11月25日(月)と12月2日(火)の2回にわたり広島県立農業技術大学校「野菜・花きコース」の学生の皆さんによる野菜・花の販売イベントを開催しました。

11月25日(月)は野菜専攻の皆さんが育てたキャベツや白ねぎ、白菜、トマトなどの新鮮野菜を販売。リーズナブルな価格で品質も良く、お客様からも大好評でした♪

12月2日(月)は花き専攻の皆さんによるシクラメン、パンジー、葉ボタンなどの華やかな花を販売。こちらも1ポット60円からとかなりお買い得となっており段ボールいっぱい購入されているお客様も多くいらっしゃいました♪

販売中はしっかりとマイクパフォーマンスで呼び込みをし、商品の特徴や栽培に係るこだわりをPR。学生の皆さんにとっては生産者・販売者という立場で直接消費者と関わることができる大変貴重な機会となっていますので、今後も連携して継続開催していきます。



色とりどりの葉ボタンやパンジー



農技大の花き専攻の皆さん

今年も点灯！イルミネーション

12月2日(月)の学園ロードに続き、道の駅たかの芝生広場で冬の夜を彩るイルミネーションの点灯式を開催します♪

点灯式後には庄原産野菜をふんだんに使用した特製野菜汁の振る舞い(150杯限定)も予定しておりますので、皆さんお誘いあわせの上ぜひお越しください♪

日時：12月7日(土) 17:00～

会場：道の駅たかの 芝生広場周辺



裏面につづく♪

25年余の歴史に幕

11月30日(土)をもって高野地域と奥出雲町間を運行した奥出雲交通の路線バス「阿井・高野線」が廃止となりました。

元々は一畑バスの路線でしたが経営上、路線の継続が難しくなり第3セクターである奥出雲交通に引き継がれる形となったこの路線は、1日2便運行され奥出雲町の三成を出発して仁多庁舎、出雲三成駅、奥出雲病院などを経由し、県境を越えて和南原、新市を經由し、道の駅たかのまで至る路線でした。

奥出雲病院(旧仁多病院)が平成11年に新築移転し、県境を越えた患者の受け入れや地域間連携を目的として運行がスタート。

高野町から奥出雲病院への通院やスーパー「サンクス」への買い物客からの需要が多くありました。また、松江道が開通し道の駅たかのから広島市内への高速バスの運行が始まると、奥出雲町から道の駅たかのまでの連絡手段としての需要も担うようになりました。



道の駅たかのの行きの最終便には30名を超える乗客が惜別乗車し別れを告げました。



長年の感謝を込めて近隣住民の皆さんから感謝状、特産品が贈呈されました。



最後に近隣住民の皆さんと奥出雲交通の社員の皆さんで記念撮影。



最後の乗客を乗せラストランへ出発。

しかし、近年は少子高齢化の影響で令和元年度には全区間で年間326人あった利用者が、令和5年度には133人と年々減少。奥出雲交通の運転手不足などの影響も相まってこの度、内谷(奥出雲町)から道の駅たかのまでの区間廃止が決定され、25年余りの歴史に幕を閉じることとなりました。

運行最終日となった11月30日(土)には下高自治振興センターにて長年の感謝の気持ちを込めてお別れ会が開催され、近隣の住民が30名以上集まり、奥出雲交通のドライバーさんに向けて感謝状や特産品の高野りんごが贈呈されました。

今後は利用者の予約に応じて運行される「おたすけわごん」で奥出雲交通の路線バスへ乗り継げるようになる予定となっています。